

臨床検査展開学分野 病理学研究室

教員	部屋 内線電話	研究室・学生居室
高桑徹也教授	260, 317 号室 3913	病理学研究室(316号室)

研究室構成
 院生：(M2) 1名, (M1) 1名, 研究生 1名、研究協力員 2名
 先天異常標本解析センターが有するヒト胚子/胎児コレクションを主な研究対象として、ヒト器官形成期の発生を3次元、定量的に解析を行っています。

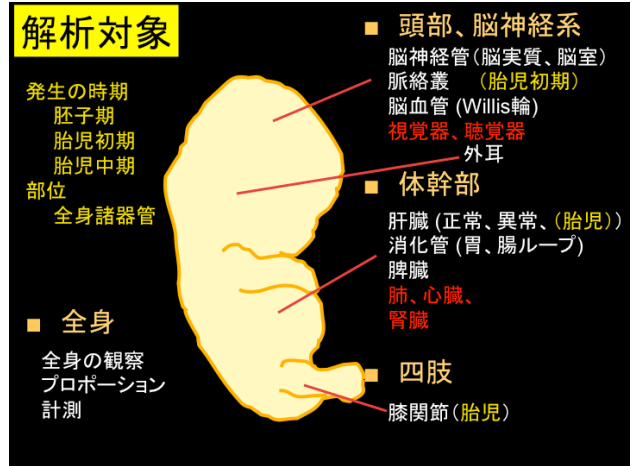
研究内容と卒業研究テーマ例

研究目的

1. ヒトの標準発生をしる
2. 先天性疾患の発症機構に迫る
3. 基礎情報を集約し胎児診断等の応用に繋げる

ヒト器官形成期の全身主要器官を対象に、形態形成を解析しています。

ヒト胚子標本を高解像度のMRI, CTで撮像し得られた立体情報を用いて、コンピュータで3次元像を再構成し解析をしています。

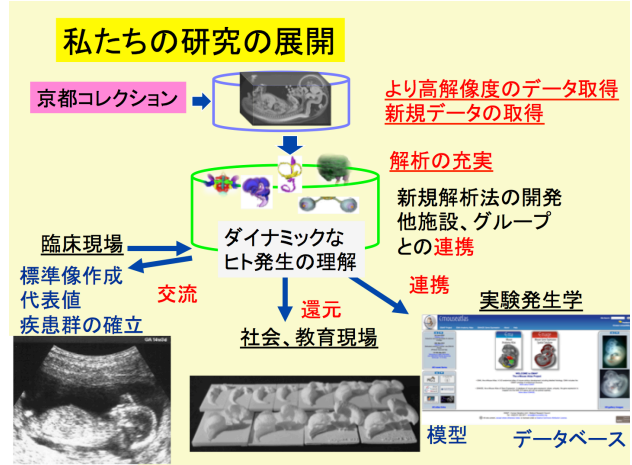


解析手法

1. Morphology (形態観察)
2. Morphometry (形態計測)
3. Movement (動きの定量)
4. Mathematical Model (数理モデルの作成)
5. Model for function (機能に連結するモデル)

研究は学生 1人1テーマで、英文投稿できる学問的意義のあるものを行います。

院生の研究の下請け、ままごとのような研究は行いません。



学生への希望・研究外活動など 下記の学生が向いています。

将来、病院就職、医療に関係のある企業への就職を目指す学生
 研究とともに、細胞検査士、産科エコー（超音波検査士）資格の習得を目指す学生
 医学生物学に限らず、数学物理学的思考の強い学生
 学会発表、英文論文を目指したい学生、自分で目標設定をして研究に取り組める学生

卒業生の進路

学部卒：病院（富山大学、兵庫医大、日生、中津、大阪警察、兵庫県、日赤等）、検査機器会社（シスメックス他）、治験会社（アイロム他）、進学(人間健康科学系専攻)、学士入学（他大学医学科）
 修士卒：大学病院（岐阜大学、近畿大学、京大）、片岡レディスクリニック(産科エコー専門)、楽天、日立（株）、等、学士入学（他大学医学科）

オープンラボに関する情報・連絡先・ホームページ等 見学、相談随時

ホームページ； <http://www.hs-kyoto.net/>、連絡先； tez@hs.med.kyoto-u.ac.jp